

## 新潟地方裁判所委員会（第18回）議事概要

- 1 日時 平成21年10月29日（木）午後2時00分から午後4時00分まで
- 2 場所 新潟地方裁判所所長室
- 3 出席委員  
大西秀明，小野塚 崇，佐藤 明，設樂隆一，高橋 姿，中條隆二，中野谷 進  
本間俊一，森 一岳，山田俊彦，山田 寿，四ツ谷有喜  
（欠席委員 辻澤広子） （五十音順，敬称略）
- 4 議事概要
  - (1) 全体概要
    - ア 新しく選任された本間俊一委員（平成21年5月14日付け選任），設樂隆一委員（同年6月27日付け選任），山田 寿委員（同年10月11日付け選任）及び大西秀明委員（同月19日付け選任）の自己紹介
    - イ 奥田隆文委員長の転出に伴う新委員長の互選  
設樂隆一委員（新潟地方裁判所長）を選任
    - ウ 法廷でのビデオリンクシステムの紹介と意見交換
    - エ 裁判員等に対するアンケートについての紹介と意見交換
    - オ 裁判員候補者名簿記載通知送付時の送付物について昨年度のものから次の4点を変更，改訂する予定であることの紹介と意見交換
      - (ア) 聴覚障害者へ配慮し，連絡先として，新潟地方裁判所のファクシミリ番号も記載する。
      - (イ) 裁判員候補者名簿記載通知と調査票を1枚にまとめた上，回答がしやすいよう，昨年のマークシートによる回答方式を改め，調査票と回答票を一体型として，記入式の回答方式とする。
      - (ウ) 従前のパンフレット等に加え，制度の概要や選任手続を説明したDVDも同封する。
      - (エ) 送付する封筒の大きさを半分にする。
    - カ 裁判員法103条による実施状況の公表についての紹介
    - キ 裁判員制度の運用に関する国民一般の受け止め，評価の把握の必要性・方法等についての紹介
    - ク 裁判員裁判の実施状況についての紹介
    - ケ 裁判員裁判終了後に各裁判員・補充裁判員へ交付する「裁判員バッジ」，「感謝状」及び選任されなかった裁判員候補者へ交付する「御礼状」についての紹介
    - コ 新潟地方裁判所裁判員裁判対象事件の状況についての説明
    - サ 新潟地方裁判所における広報活動（法の日週間行事等）の紹介  
エないしキは最高裁判所が実施した「裁判員制度の運用等に関する有識者懇談会（第4回）」における主な議題に基づく紹介事項

## (2) 意見交換の概要

### ア ビデオリンクシステム

国民，特に犯罪被害者等への広報を通じて，どのようなシステムであるのかや，プライバシー保護のためにどのような配慮がされているのかについて，広く知ってもらうことが必要である。

証人にビデオリンクシステムによる証言を依頼する際には，事前に裁判所職員，検察官又は弁護士から十分な説明がなされているということであるが，今後も引き続き犯罪被害者等がプライバシーを理由に告訴を取り下げることがないように尽力してほしい。また，実際にシステムを利用して証言を行う場合の法廷でのやり取りのイメージについても，予め証人に理解してもらうことが大切と思われる。

ビデオリンクシステムの例ではないが，画面切替を行う際のスイッチングミスにより本来表示対象外のものを表示した例が他の地裁において発生したことが報道されている。裁判員裁判での機器使用に限らず，それら機器を操作する際には十分留意のうえ行ってほしい。

### イ 裁判員等に対するアンケート

アンケートの集計結果では，全国数値だけではなく，裁判員裁判実施庁ごとの集計結果も公表されるか否かが興味深い。現状では，各実施庁における裁判員裁判実施例（サンプル例）が少ないので，実施庁ごとの公表は難しいかもしれないが，アンケート集計結果の公表に注目したい。

### ウ 裁判員候補者名簿記載通知送付時の送付物

聴覚障害者からの連絡方法への配慮として，ファクシミリ番号の記載に加え，メールでのやり取りもできるように，メールアドレスを記載してはどうか。

連絡先としてメールアドレスを記載することは，セキュリティ等の技術的な問題や，色々な波及効果も想定されることから，新潟地裁だけではなく，全国的な視点での幅広い検討が望まれる。

## 5 次回期日

平成22年2月25日（木）午後2時から